

外国人労働者が住みやすい街づくり

新谷 葵 (兵庫県立北摂三田高等学校)

現状

外国人労働者数が増加するにつれ、**不法就労者数**も増加している。

一理由から解決策を提案する。

年	外国人労働者数	不法就労者数
2015	4.5	100
2016	5.5	110
2017	6.5	120
2018	7.5	135
2019	8.0	175

外国人労働者を雇っている企業3社にインタビュー

Q 外国人労働者を雇って大変だったことは？

- 日本語が通じないこと
- 文化、価値観が違うこと
- コミュニケーションがとれないこと

お金を稼ぎに日本に来る人が多い
→節約生活
→お金がかかるため、日本語教室には通えない人も！

Q.外国人労働者を雇う理由

A.

- 労働者不足を解消するため
- 海外進出のため
- 人種や文化、言語を超えて多角的視点から発展するため
- 日本人の固執した考え方にならないため
- 相乗効果をもらうため

→グローバル化している日本にとって
外国人労働者は欠かせない！

Q.外国人労働者に企業が求めるものは？

A.

- 命にかかわるようなことについて知っていること (救急車の呼び方など)
- コミュニケーションが取れること (日本の文化を理解してもらおうこと)

仮説1 無料の日本語教室

無料にする一人件費を削る (ボランティア制に)

しかし…**教材費**や**会場費**は削れない。

→**完全無料の日本語教室はできない。**

仮説2 交流会

- 外国人労働者が日本人の文化に慣れるには日本人との交流が不可欠
- 一地域の人々と交流することで、住んでいる地域になじみやすくなるのではないかと。

しかし**コロナウイルスの感染が拡大する現在、行えない！**

仮説3 オンライン交流会

- 現在は**コロナウイルスの感染拡大の影響**により、直接会うのは**厳しい**

→**オンライン (ZOOM)** を使って交流できないか

オンライン交流会の方法 (参加者10人)

地域の回覧板や国際交流センターに掲示する

主催者	参加者
1.ZOOMアプリのダウンロード	1.ZOOMアプリのダウンロード
2.メールアドレスの作成、公表	2.メールアドレスの登録
3.メールでZOOMのミーティングURLとパスワードの送信	3.送られてきたURLとパスワードの確認

4.指定された日時に参加

オンライン交流会の内容 (例)

1. 自己紹介をする
2. 決められたトークテーマについて話す
(全員が話せるように主催者の人にも工夫してもらう)
3. 一時間ほどで終了

オンライン交流会のルール

1. 不愉快になるような発言はしない
2. 個人情報 (住所など) は聞かない、教えない
3. 顔を出したくない人は出さなくてもよい
4. やさしい日本語を使うよう心掛ける



やさしい日本語とは...?

普通の日本語よりも簡単で、外国人にも
わかりやすい日本語のこと (小学生1,2年生程度)

- 例えば...文末を「です。」「ます。」に統一する。
受動態を能動態にする。
動詞を名詞化しない。
曖昧な言葉や二重否定は使わない。 など

今後の展望

- オンライン交流会で起こる問題点の検証
- 外国人労働者にインタビューを実施し、外国人労働者が暮らしやすくなるようなサービスを外国人労働者側から考える

参考文献

- 厚生労働省ホームページ
- 三田市ホームページ
- 外国人労働者を雇っている企業3社へのインタビュー